



風船バレーボール



真心を込めて植えよう一人一鉢



さあ/「手話を始めますよ」

### 直接的交流 実施の記録

交流行事項名	生徒交流実行委員会 (第一回)	実施期日	平成3年8月26日(月)
参加者	片平中 生徒交流実行委員8名 教員2名	交流校	生徒交流実行委員8名教員3名
交流目的	1. 両校の理解 2. 校内球技大会の計画 3. 障害児の理解 4. 交流を深める	交流場所	県立聖学校
交流日	1:50 片平中出発 教員2名引率---●●●●●● 参加生徒 交流実行委員長(生徒会書記)●●●●●● 交流実行副委員長(生徒会会計)●●●●●● 交流実行副委員長(生徒会会計)●●●●●● 他1・2年実行委員5名		
交流内容等	2:00~2:50 生徒交流実行委員会 (第一回) 順序 ① はじめの言葉---●●●●●● 議長---●●●●●● ② 交流実行委員長の挨拶---●●●●●● ③ 交流校代表生徒挨拶 ④ 協議.....決定事項		

③ 直接的交流の記録

### 直接的交流 実施の記録

交流行事項名	一人一鉢 草花を植えよう	実施期日	平成4年6月10日(水)
参加者	片平中 生徒2年1組 29名 教員6名	聖学校	生徒5名 引率教員2名
交流目的	1. 生徒と教師の参加者の全員が、一人一鉢 草花を植える活動を通して、両校の生徒が理解と親睦を深め、よい人間関係を作る。 2. 交流を深め、思いやりの心を育てる。	交流場所	片平中学校
交流日	12:50 聖学校生徒と教員 来校.....2の1クラス全員出迎え 13:00 整列.....裏庭 13:05 あいさつ「こんにちは、ようこそお願いします」 ① 交流委員のあいさつ (歓迎のことば) ② 説明.....先生 ③ 草花の種類と特長 ④ 草花の運びの仕方と注意 ⑤ 草花を植える ⑥ 草花を植える ⑦ 苗を植える ⑧ 草花を植える (周囲の人たちとお話して みんなの終わるのを待つ) ⑨ 草花の発表 (各班1~2人) ⑩ おわりのことば	交流の状況 「両校の全生徒ですることになっていたが、聖学校の都合で少人数の交流になってしまった。生徒に戸惑いが見られたが、花の咲いたパネルを見せるなどして皆一緒に楽しく鉢植えができた。」	
交流内容等	13:50 おわりのことば 13:55 聖学校生徒帰校.....見送り(クラス全員で)		

### 直接的交流 実施の記録

交流行事項名	手話教室	実施期日	平成4年6月25日(木)
参加者	片平中 生徒45名 教員9名	聖学校	生徒6名 引率教員2名
交流目的	1. 本校生徒が聖学校の生徒(教師)から手話を教えてもらうことにより、手話に対する理解を深め、今後の交流時にコミュニケーションの手段として役立つためである。 2. 聖学校生徒の真摯な姿にふれ、お互いに理解と親睦を深める。	交流場所	片平中学校
交流日	15:00 県立聖学校生徒・教員 来校 視聴覚室に入室 進行---●●●●●●(生徒交流副委員長) ① 全員あいさつ「こんにちは、ようこそお願いします」 ② はじめのことば---●●●●●●(生徒交流委員長) ③ 手話の練習 ④ 手話の練習 ⑤ 手話の成り立ちの説明---聖学校教師 ⑥ 手話の仕方と練習---聖学校の生徒の手本を見て、一緒に - 日常会話 - 自己紹介の仕方 ⑦ 質疑応答と個人指導 ⑧ 手話クラス.....「友達はいいな」 ⑨ おわりのことば.....●●●●●●(生徒会長) ⑩ おわりのことば.....●●●●●●(生徒交流副委員長)		
交流内容等	15:10 聖学校 生徒・教師 帰校		

- 1 日常的な生徒自らの積極的な交流の機会を多くし、「共に生きる喜び」を一層深く味わわせたい。
- 2 障害のある人が活動するときには心の支えになる「思いやりの心」の大切さを道徳や特別活動の時間に適切に位置づけ指導したい。
- 3 生徒や保護者、地域の人々への啓発活動については、多くの機会をとらえて、積極的に続けたい。
- 4 交流活動で得た知識や体験を生かし、社会福祉施設訪問や地域の美化活動に積極的に参加させたい。

### 七、今後の課題

- 1 交流を通しての「思いやりの心」ははぐくまれてきました。今後は、
- 2 保護者や地域の人々も障害のある人への理解や関心が深まり、少しずつ援助の手がさしのべられた。
- 3 聴覚障害のある人たちの心配りやいたわりという「思いやり」が自然にあらわれてきた。
- 4 交換など自主的な交流ができた。
- 5 交流経験が広がり、文通や作品交換など自主的な交流ができた。
- 6 心身(聴覚)に障害のある人に対する誤解や偏見が取り除かれ、好ましい人間関係が成立した。
- 7 交流回数が増えていく毎に、両校の生徒達の創意と工夫が織り込まれ、心に残る楽しい交流となりました。その成果は次の通りです。

### 六、研究の成果